都民ファーストの会
豊島区議団・民主の会
子供たちの世代へ責任ある政治を !!
巣鴨小 OB。豊島に恩返し。

細川正博

第 1 回定例会

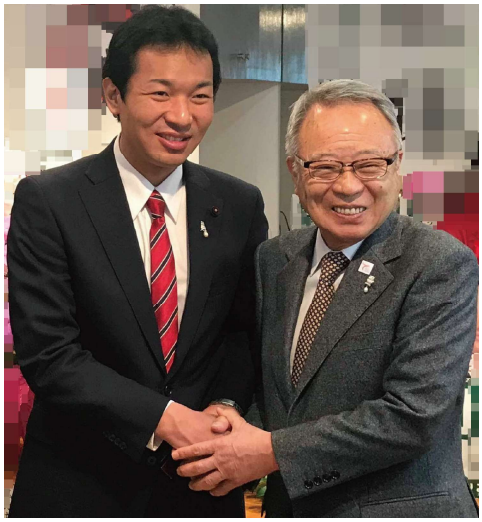
任期最後の定例会
令和 5 年度予算可決

令和 5 年第 1 回定例会は 2/8 ～ 3/20 が会期、任期最後となる本会議でした。
子ども文教委員会では、子どもの医療費助成に関する条例の一部改正など 4 議案や請願陳情の審議。本区では **5 年 4 月から高校生等まで医療費助成の対象を拡大**することを既に決定していました。今回の条例改正により、乳幼児のみを対象としていた**入院時食事療養費の助成を高校生等まで拡大**することになりました。報告事項では、千早図書館及び千早地域文化創造館や高南保育園本園舎の改築・区民ひろば清和複合施設や南池袋小別棟など施設整備、学校の働き方改革や区内産業等の調査結果報告などがありました。

※予算特別委員会については裏面に記載

故高野之夫豊島区長を偲んで

2/9、高野之夫豊島区長がご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。議会審議や式典などの度、大きな存在を失ったと実感させられます。高野区長ほど豊島区に対する愛情を持った政治家はいないと思います。それを原動力にした溢れる情熱、長い政治家人生で培った広範な人脈、人への愛情を持ち人の心を掴むコミュニケーション能力など、後進が容易には身に付けられない能力を持った稀有な政治家でした。
私は高野区政の後半に当たる 12 年間、議員として関わらせていただきました。高野区長に少しでも近づけるよう、自分自身の器を大きくしていきたいです。



【豊島区議会議員　細川正博（ほそかわまさひろ）・略歴】
昭和 53 年 10 月、豊島区南大塚生まれ。平成 23 年初当選、現在 3 期目。
豊島区監査委員、子ども文教委員長など歴任。党基礎自治体連絡協議会事務局長。
巣鴨幼稚園、巣鴨小学校、法政大学法学部政治学科卒。（財）建設物価調査会（専門誌調査員）で約 10 年勤務。家族は妻、子供 3 人、インコ。
区軟式野球連盟豊島リーグ副会長、区空手道連盟顧問、区ラジオ体操連盟役員、豊島消防団第 2 分団班長、大塚三業通り商店街相談役など。

豊島区南大塚 1-51-17　Mail info@hosokawamasahiro.jp
TEL 03-3945-2530　FAX 03-6774-8774

・政策等の詳細、日々の活動は HP/Blog/Facebook/twitter にて発信中！
・**月ごとの活動報告をメールにて配信**しています。ご希望の方はご一報ください。

令和５年度予算が可決　予算特別委員会

2/27 ～ 3/14、予算特別委員会が行われ、令和５年度一般会計予算及び３特別会計予算、並びに令和５年度豊島区補正予算（第１号）を可決。

＜概要＞

- 一般会計予算は 1361 億 5100 万円（前年比 +0.3%）、過去２番目の予算規模。扶助費が過去最大規模を更新、区有施設更新などの投資的経費が増額、などが要因。
- 歳入は、特別区税や特別区交付金が堅調に推移する見通し。一方で、不合理な税制改正による影響額は５年度で約 99 億円に及ぶ見込み。到底看過できる規模ではなく、23 区や東京都と共に国に対して制度の是正を強く求めることを要望。
- 新型コロナウイルス感染症対策経費、児童相談所運営の通年化、高齢者ヒアリングフレイル対策充実、0 から 18 歳までの子供を養育する子育て世帯へ所得制限を設けない区独自の給付金の支給など、福祉・健康・教育の充実を図る予算になっていると評価しました。

＜私が質疑した項目＞

款別審査では以下を取り上げました。

予算特別委員会の概要は blog に記載↓

シティプロモーションへの戦略的な取り組み／職員の働き方改革／**マンホールトイレ整備事業**／新型コロナウイルス感染症対策／集合住宅に対してファミリー住宅の附置義務を課すこと／大塚台公園の再整備／**千川増強幹線工事など**／地域ブランド育成事業／マンガ・アニメ関係経費／**学校における働き方改革**／**学校現場の備品**／学校と地域の連携推進／公債費や起債の考え方

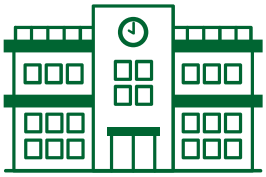
マンホールトイレ整備事業

敷地内にマンホールトイレが設置できない救援センターがあるという課題を昨年の一般質問で指摘、対応を強く要望して実現。
大規模改修時に設置する場所を含めて今後３年間で整備されます。５年度は**巣鴨小**、**西巣鴨中**など５カ所、６年度は**豊成小**など３カ所を整備。

巣鴨小は正門前のマンホールなど路上に設置する計画でした。

学校における働き方改革／学校現場の備品

働き方改革では、部活動や学校徴収金、学校への調査等の精選・見直しなどへの対応を求めました。**教員が子供へ向き合う時間を増やせる**よう取り組みます。

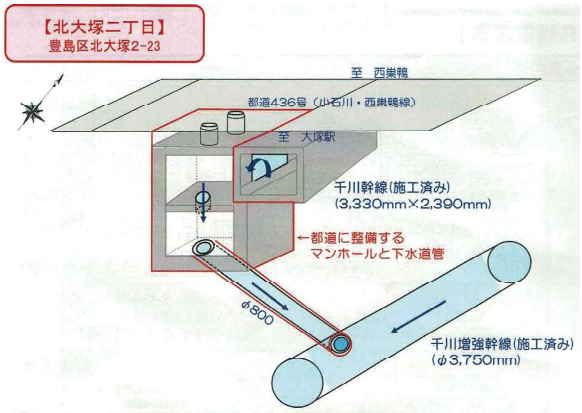


学校現場の備品について改築校と未改築校で格差が生まれていることを指摘し、**ICT 機器などの設備や備品面での差を埋める**ことを求めました。

千川増強幹線工事など　南大塚一丁目などゲリラ豪雨対策の続報

千川増強幹線工事などは、**南大塚一丁目、北大塚、上池袋一丁目などの下水能力を向上させゲリラ豪雨対策**を図る一連の工事。現在は設置した貯水管と本管を繋ぐ取水口を設置する工事中、**５年度末には公園復旧を含め完了**する予定。先日は北大塚の施工場所の決定、上池袋東公園の工期が約１年延長された旨など都下水道局から説明を受けました。
下水道緊急プランに明記されてから約９年が経過しました。**私が１期目から取組んでいたゲリラ豪雨対策が、ようやく一区切りします。**

↑ゲリラ豪雨対策の詳細は私のホームページに記載



雨水を千川増強幹線（φ3750mm）に収容するため、北大塚二丁目の路上にたて坑を掘り、マンホール（人孔）と接続する下水道管を整備します。

出典：東京都下水道局資料

予算特別委員会では、取水口・公園復旧工事の際に工事概要と共に改めて工事の目的も周知するよう要望。